

## 四つのテスト

数年前の6月須賀川の妻の実家に行った時の事。私はビジネスホテルを予約しており、その夜妻と二人で焼き肉を食べるか寿司を食べるかで迷った末寿司にしようとの事でホテルの近くにある寿司屋を予約した。その寿司屋は結構古くからの寿司屋と聞き18時頃到着し先ずはビールを注文。妻はお酒が飲めないのでお茶を頼みおかみさんが私のビールとお茶を持ってきてくれました。その時のおかみさんの愛想がとても良く印象的でした。

寿司屋の大将からどこから来たの？と聞かれ山形からだと答え妻の実家が須賀川なのでと答えると大将からひと言。お客さんロータリーの方と聞かれ、そうですけどなんでロータリーと分かるのか尋ねるとバッチ見れば分かると言われ、だったら大将もロータリアンですかと聞くと須賀川RCでSAAをしていると言う事でした。

私は刺身の盛り合わせを、妻は握りを1人前頼み少しサービスしておいたからと大将の粋な計らいで飲み食いがスタートしました。そのあとお酒もはかどりつまみと握りも注文し限られた時間の中ではありましたが、大将のユーモア溢れるトークにも花が咲きとても素敵な時間を過ごすことが出来ました。

当時私は大久保年度で地区の職業奉仕委員長をしておりその話題から7月に須賀川ロータリークラブの家族ビアガーデンがあり是非奥様と参加してほしいとの事でした。初めはまた来なくちゃならないのかと内心思いましたが、初めて行った寿司屋で、しかもその大将がロータリアンと言う事と人柄の良さ、わざわざビアガーデンまで誘っていただいたことが当時ロータリーの繋がりは素晴らしいと実感しました。まさに四つのテストの「好意と友情を深めるか」でした。

帰り際日程が分かり次第電話するからと名刺を交換しホテルに戻り妻と面白い大将だったけど人柄も良くその寿司屋に行って良かったねと話しました。

7月に入りすぐに寿司屋の大将から連絡があり当日は例会場のホテルに18時まで来て下さいと言われ当日妻と二人で会場入りし須賀川ロータリーのメンバーからゲストの紹介をしていただき会長、幹事、職業奉仕委員長と名刺交換をして家族ビアガーデンが始まりました。メンバーの方々とも名刺を交換し、お酒を酌み交わしながら私のクラブの話や2800地区の話にも話題が上がりその中で聞いたのが須賀川クラブと寒河江クラブが友好クラブだとお聞きし、さらに話が盛り上がり、じゃんけん大会が始まり、SAAの寿司屋の大将が「うちにも歯医者さんがいて、負けたけど敗者復活と、これまた素晴らしいジョークがさく裂し会場は大盛り上がりで、最後の「手に手つないで」を50数名で歌い、最後のしめは私の花笠の三本締めで終宴となりました。これが本来あるべきロータリアンの真の友情だと実感しました。